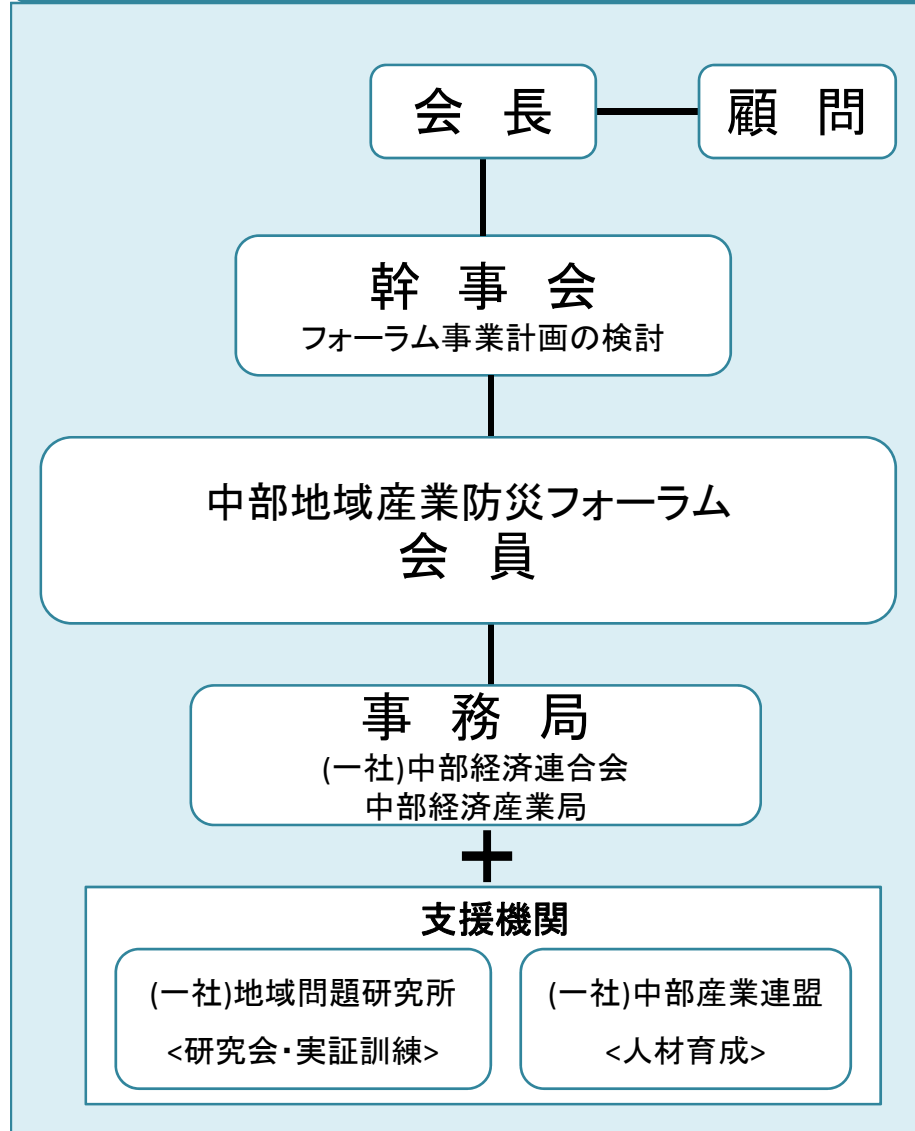


南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ  
第9回会合

中部地域産業防災フォーラムについて

平成24年10月10日

# 中部地域産業防災フォーラム



## 会長

(敬称略)

(一社)中部経済連合会会長 三田敏雄

## 顧問

信州大学学長 山沢清人、岐阜大学学長 森秀樹、  
 静岡大学学長 伊東幸宏、名古屋大学総長 濱口道成、  
 三重大学学長 内田淳正、  
 中京大学理事・総合政策学部教授 奥野信宏  
 (東海・東南海・南海地震対策中部圏戦略会議座長)  
 東海総合通信局長 高崎一郎、中部地方整備局長 梅山和成、  
 中部運輸局長 甲斐正彰、中部経済産業局長 紀村英俊、  
 長野県知事 阿部守一、岐阜県知事 古田肇、静岡県知事 川勝平太、  
 愛知県知事 大村秀章、三重県知事 鈴木英敬  
 長野県商工会議所連合会会長 加藤久雄、  
 岐阜県商工会議所連合会会長 堀江博海、  
 静岡県商工会議所連合会会長 後藤康雄、  
 愛知県商工会議所連合会会長 高橋治朗、  
 三重県商工会議所連合会会長 竹林武一

## 幹事会

<大学>  
 信州大学、岐阜大学、静岡大学、名古屋大学、名古屋工業大学、  
 豊橋技術科学大学、三重大学  
 <行政>  
 東海総合通信局、中部地方整備局、中部運輸局、中部経済産業局、  
 長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県  
 <産業界>  
 (一社)中部経済連合会、(一社)中部産業連盟、  
 (一社)地域問題研究所、(一社)長野県商工会議所連合会、  
 岐阜県商工会議所連合会、(一社)静岡県商工会議所連合会、  
 愛知県商工会議所連合会、三重県商工会議所連合会  
 《オブザーバー》  
 富山県、石川県、北陸経済連合会

# 中部地域産業防災フォーラム平成24年度事業計画

## 1. 普及啓発

### ▶ 地域連携BCPの普及

地域連携BCPの普及啓発とともに、未だ策定率が低い事業継続計画(BCP)の策定を促進させるため、セミナー等を実施し、防災対策・BCP等の重要性を認識してもらうことが必要。

- ・中部地域産業防災フォーラム設立記念シンポジウムの開催 (実施機関: 中部経済連合会、中部経済産業局)

### ▶ 情報発信・共有

BCP/BCMの現状・動向等を広く情報発信・共有することにより、防災意識の啓発等を図ることが必要。

- ・メルマガ等によるBCP/BCMに関する最新の情報提供 (実施機関: 中部経済連合会、中部経済産業局)

## 2. 研修・訓練

### ▶ 実証事業

PDCAを実施しながら、より実践的な地域連携BCPを作成しつつ、地域で防災意識の向上をはかることが重要であるため、地域単位での研修・訓練を実施することが必要。

- ・産業防災モデル実証(工業団地)の実施 (実施機関: 地域問題研究所)

## 3. 人材育成

### ▶ BCM人材の育成

企業内において、防災意識を高め実践できるBCM人材が不足していることから、企業の経営層及び防災リーダーに対して、専門家指導による研修等を行うことにより、その育成を図ることが急務。

- ・中部地域産業防災セミナーの開催 (実施機関: 中部産業連盟)

## 4. 研究会

### ▶ BCPの高度化、産業インフラ整備を含めた検討

BCPのモデル事例作成や地域連携BCP策定ポイント集の検討(各種災害や適用地域拡大への対応)が今後も必要。また、道路等のインフラに対する整備方策、産業を支えるライフラインビジネスである原燃料等の供給方策、広域防災モデル都市構想や広域防災情報共有のあり方などの検討を行い、さらに必要に応じて関係機関への要望事項等をまとめることも必要。

- ・産業防災研究会の開催 (実施機関: 地域問題研究所)
- ・地域連携BCPポイント集の高度化 (実施機関: 地域問題研究所)

# スケジュール

		平成23年度	平成24年度			
			4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
東海地域の新たな産業防災・減災を考える研究会		2月6日第4回研究会取りまとめ (公表:2月13日)				
中部地域産業防災フォーラム (推進組織)			4月27日発足 発足記念 シンポジウム			
	幹事会		4月5日 準備会	9月25日 第1回		2～3月 第2回
	普及啓発			適宜	適宜	適宜
	人材養成事業			← セミナー (成果報告) →		
	ネットワーク事業			← 研究会 →		
	モデル実証事業			← 実証(訓練) →		

# 産業防災関連事業構成（参考）

## 中部地域産業防災フォーラム

事務局：中部経済連合会 中部経済産業局

会長

顧問

幹事会

### 産業防災ネットワーク事業

中部地域輸送機械関連産業  
（防災・減災）成長産業振興・発展対策活動事業

事務局：地域問題研究所

産業防災研究会

産業防災モデル実証事業

委託先：東三河研究センター

### 産業防災人材養成事業

中部地域輸送機械関連産業活性化  
（防災・減災対策）人材養成等事業

事務局：中部産業連盟

テキスト策定委員会

産業防災セミナー

# 産業防災人材養成事業

中部地域輸送機械関連産業活性化（防災・減災）人材養成事業

資料2-3

## 事業目的

東日本大震災により、輸送機器関連産業を中心としたサプライチェーンにおいて原材料、部品、部材の調達が困難となり事業活動の復旧が長期化した。こうした状況を受け、工業団地を始めとしたエリア単位により地域が一体となった産業防災・減災対策が必要不可欠かつ喫緊の課題であることから、中部地域において**特に高シェアを占める輸送機器（次世代自動車・航空機）**関連産業にかかる防災・減災対策を目的とする人材養成事業を通じた企業立地環境の整備を行うことにより「**災害に強いものづくり中部**」構築するとともに、中部地域を核とした**国内産業空洞化**の防止を図る。

## 事業内容

中部地域産業防災セミナー工業団地編（輸送機械器具関連企業等）を開催し、個社ではなく工業団地等における「共助」に基づき一層高い効果が見込まれる「地域連携BCP」に取り組む産業防災人材を養成する。

内 容：【総論】地域連携BCPによる産業防災の在り方

- ①事前対策：被害を抑えるための対策
- ②初動対策：緊急対応を円滑に実施するための対策
- ③復旧対策：早期復旧を円滑に実施するための対策

形 態：4回開催（半日コース）×2会場

受講者像：企業の経営者層、事業継続にかかる防災責任者等（輸送機器関連産業工業団地等における中核企業）

広域災害時に備え、今、企業は何をしておくべきか

その時が来たら、地域の1企業として何をすべきか

1日も早い工場再開、事業継続のために何が必要か

### ①事前対策

例えば、防災訓練、非常用物資の共同備蓄

### ②初動対策

例えば、従業員の安全、避難場所、通信手段の確保

### ③復旧対策

例えば、代替生産、仮稼働（貸工場）整備

平成24年9月25日（火）  
15:00～17:00

【第1回委員会】委員長：名古屋工業大学/渡辺教授

平成24年10月12日（金）  
15:00～17:00

【第2回委員会】

### セミナー名古屋会場

平成24年11月12日（月）  
13:30～16:30

セミナー  
①

平成24年12月17日（月）  
13:30～16:30

セミナー  
②

平成25年1月21日（月）  
13:30～16:30

セミナー  
③

平成25年2月13日（水）  
14:30～17:30

セミナー  
④

### セミナー三重会場

平成24年11月26日（月）  
13:30～16:30

セミナー  
①

平成24年12月14日（金）  
13:30～16:30

セミナー  
②

平成25年1月11日（金）  
13:30～16:30

セミナー  
③

平成25年1月25日（金）  
13:30～16:30

セミナー  
④

平成25年2月13日（水）  
13:00～14:00

【第3回委員会】

本ネットワーク事業は、災害時における中部地域の事業活動の継続に向け、特定の地域単位で防災・減災を図るための「**地域連携BCP**」の策定を支援することを目的とし、企業が個別に取り組むよりも**複数の企業が共同で取り組む方が効率的かつ効果的な事項についてより検証**を図り、産業防災・減災対策による企業立地リスクマネジメントに向けた気運向上に加え、**事業継続かつ供給責任を果たすための地域の防災体制構築による受注・企業立地の拡大へとつなげる**。

## (1) 産業防災研究会

災害時における企業活動の継続、早期復旧・復興を可能とする地域連携BCPの実効性を高めるため、災害防災モデル実証事業による地域内連携等の現場でのシミュレーションにより得た知見を活用することにより、課題解決の方策を取りまとめる地域連携BCPの方法論とその有効性について検証する。

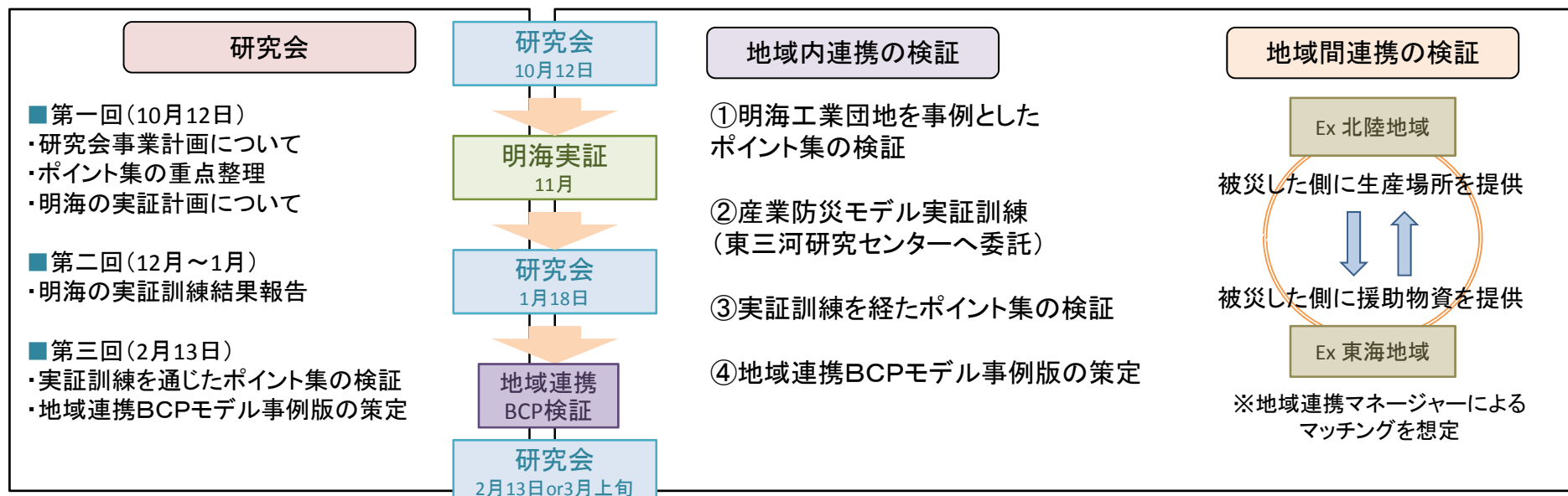
また、戦略会議参画機関が実施する基幹広域防災拠点整備やハードインフラの検討等について、産業防災の観点から検討を行う。

## (2) 産業防災モデル実証事業

三河湾産業基地明海地区における地域連携BCP実証実験を行う。ポイント集を活用した事業所間の相互救援協定構築を目指し、避難可能空間への津波避難訓練を実施すると共に、現場シミュレーションから得られた事象を検証し、ポイント集の検証へとつなげる。

## (3) 地域連携BCPモデル事例版の策定

昨年度作成された地域連携BCP策定ポイント集（以下、ポイント集）について、研究会での検討や実証事業における検証を通じ、より実効性の高いものとするため高度化を図る。（地域連携BCPモデル事例版を作成予定）



事業継続かつ供給責任を果たすための地域の防災体制構築による受注・企業立地の拡大へ